



自社に合った診断スタイルがわかる
チェックシートをプレゼント!

無理なく始めるシフトレフト実践

脆弱性診断を

ボトルネックにしない **新**アプローチ

2025

12.4

LIVE

リアルタイム配信

木

16:00-16:30

アーカイブ配信

12.11

木

8:00

- 12.12

金

22:00

AeyeSecurityLab

株式会社エーアイセキュリティラボ
執行役員 兼 CX本部長

関根 鉄平 CISSP



無理なく始めるシフトレフト実践

脆弱性診断 をボトルネックにしない

新アプローチ

はじめに

本日は本ウェビナーにご参加いただきありがとうございます

Q&A

アンケート


- ウェビナー中、お困り事がありましたらQ&Aにてご連絡ください。
- お客様のQ&A投稿、お名前、音声や画像が他の参加者様に届くことはございません。
- 質疑応答セッションは後に設けておりますが、ご質問はいつでもご投稿いただけます。
- ウェビナー終了後、アンケート回答にご協力をお願いいたします。
- 本日の講演内容についてご質問のある方は、Zoom退出時に表示されるアンケート内にコメントをいただければ、後日回答させていただきます。

タイム
テーブル

16:00	ご挨拶
16:05	本題
16:25	質疑応答
16:30	終了


手を挙げる


チャット


Q&A


詳細

登壇者紹介



株式会社エーアイセキュリティラボ

執行役員兼CX本部長 **関根 鉄平** CISSP

セキュリティエンジニアとして大手金融機関等の脆弱性診断に従事。その後、Webアプリケーション検査ツール・サポートチームの立ち上げをしつつ、CSIRTや開発現場でのセキュリティを推進。

2020年6月より現職。AeyeScanのカスタマーサクセスチームの責任者として脆弱性診断の内製化を支援。大規模イベントや大手企業での講演に多数登壇している。

『セキュリティエンジニアの知識地図』を共著。



発売中

コミュニティ活動など

- 日本セキュリティオペレーション事業者協議会 (ISOG-J)、OWASP Japan 共同ワーキンググループ
- 公益社団法人日本通信販売協会 (JADMA) Web・セキュリティ専門部会
- 情報セキュリティ10大脅威 選考会メンバー

OWASP Top 10:2025 (Release Candidate版)

Webアプリの主要リスクをまとめた業界標準レポート「OWASP Top 10」が4年ぶりに改訂され、2025年11月上旬に正式版直前となるRelease Candidate版が公開された。

2021年	2025年
1位 アクセス制御の不備	1位 → アクセス制御の不備
2位 暗号化の失敗	2位 ↑ セキュリティの設定ミス
3位 インジェクション	3位 NEW ソフトウェアサプライチェーンの失敗
4位 安全が確認されない不安な設計	4位 ↓ 暗号化の失敗
5位 セキュリティの設定ミス	5位 ↓ インジェクション
6位 脆弱で古くなったコンポーネント	6位 ↓ 安全が確認されない不安な設計
7位 識別と認証の失敗	7位 → 認証の失敗
8位 ソフトウェアとデータの整合性の不具合	8位 → ソフトウェアまたはデータの整合性の不具合
9位 セキュリティログとモニタリングの失敗	9位 → ロギングとアラートの失敗
10位 サーバーサイドリクエストフォージェリ (SSRF)	10位 NEW 例外的状況の不適切な処理

注意：日本語翻訳版はリリースされていないため、正式リリース時の名称と異なる場合があります。また、RC版のため正式リリースと内容が異なる場合があります。

出典 <https://owasp.org/Top10/> ©AeyeSecurityLab Inc.

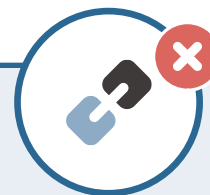
| 注目すべき変更点

セキュリティの設定ミス



- 高度な設定が可能なソフトウェアへの移行に伴い、セキュリティリスクが増加
- 順位が5位から2位へ上昇

ソフトウェアサプライチェーンの失敗



- 依存関係、ビルドシステム、配布インフラストラクチャを含むエコシステム全体の侵害を広範囲に含む
- 2021年版「脆弱で古くなったコンポーネント」の拡張版

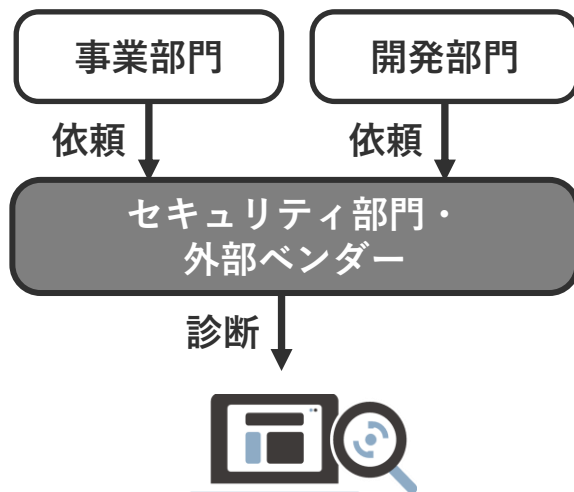
リスクの変化が加速する今、Webアプリ開発は
「新たな指標へ速やかに対応できる体制づくり」が欠かせません

開発スピードを上げるためには、運用体制を変えることが必要

セキュリティを開発の上流に組み込むことで、スピードアップが実現する。

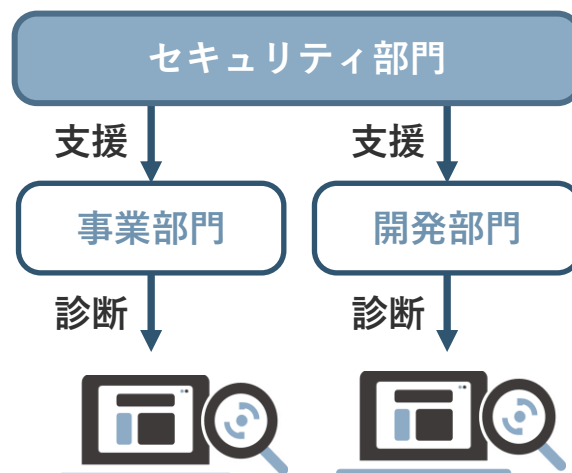
従来の運用体制

セキュリティ部門が
まとめて診断



これからの運用体制

事業部門・開発部門が
脆弱性診断を実施できる
体制を構築

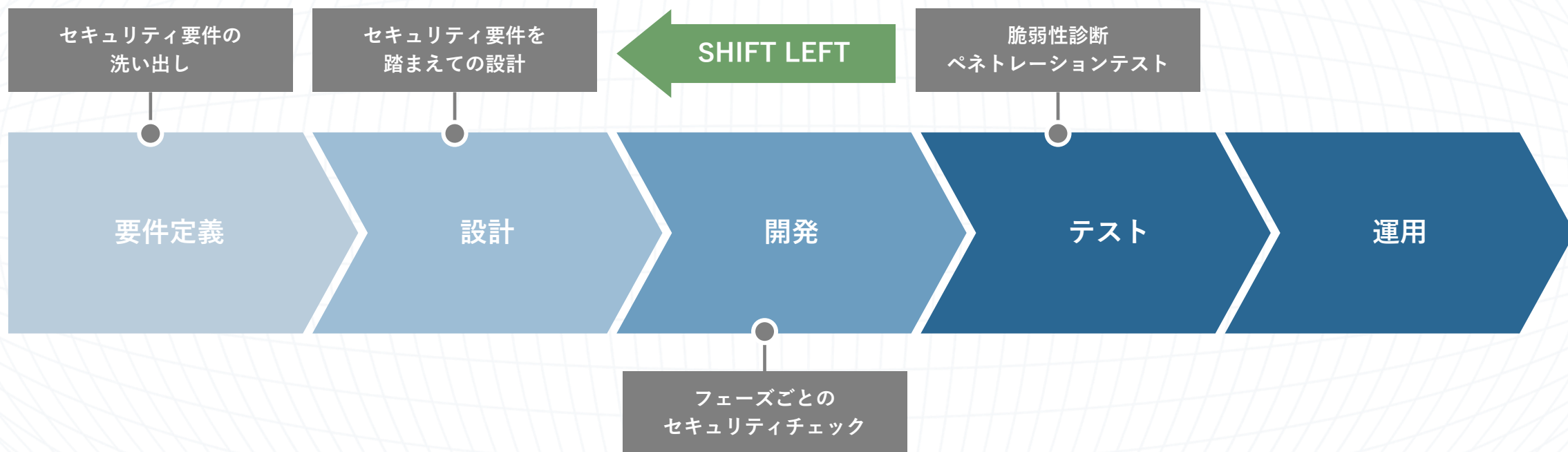


実現したいこと

- ✓ シフトレフトの実現
- ✓ 診断対象の的確な把握
- ✓ セキュリティ意識の醸成

シフトレフトするメリット

問題を早期に発見・修正することで手戻りが減り、スピードアップと品質向上を両立。

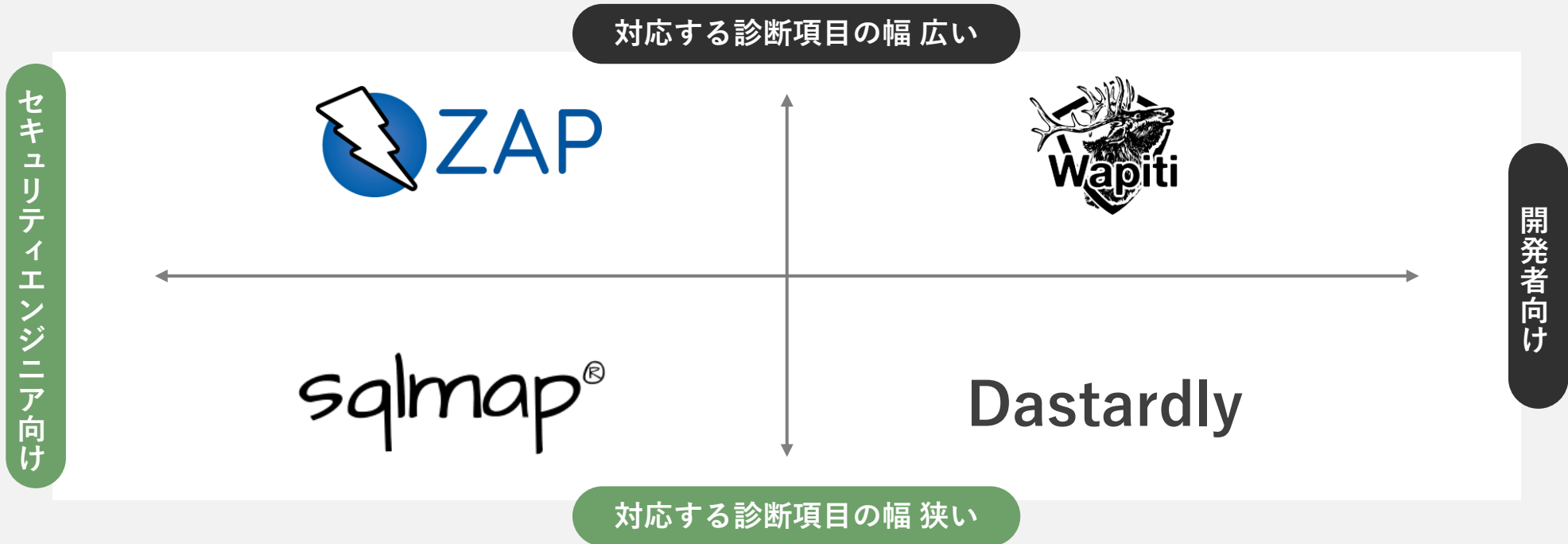


さらに、対策を講じるべき対象を的確に把握できる。
また、セキュリティ意識の醸成にもつながる。



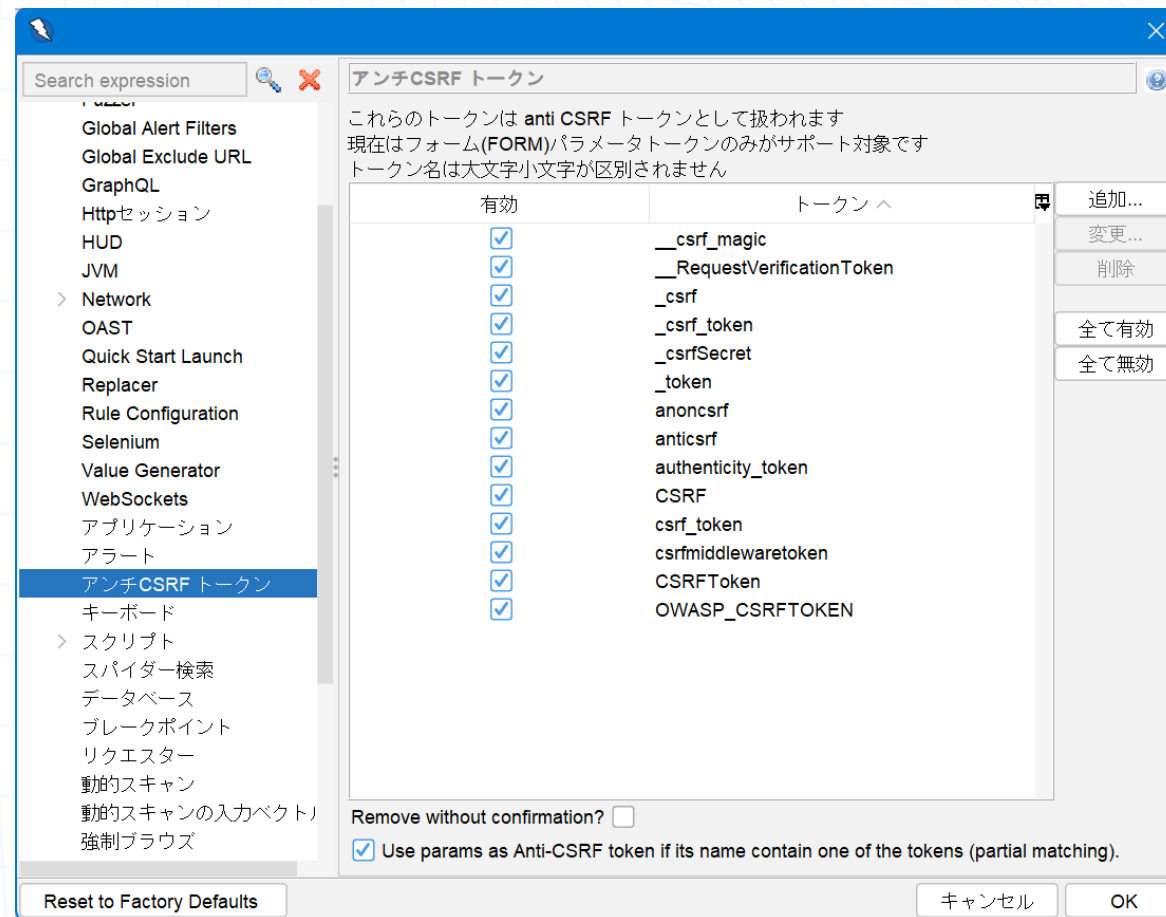
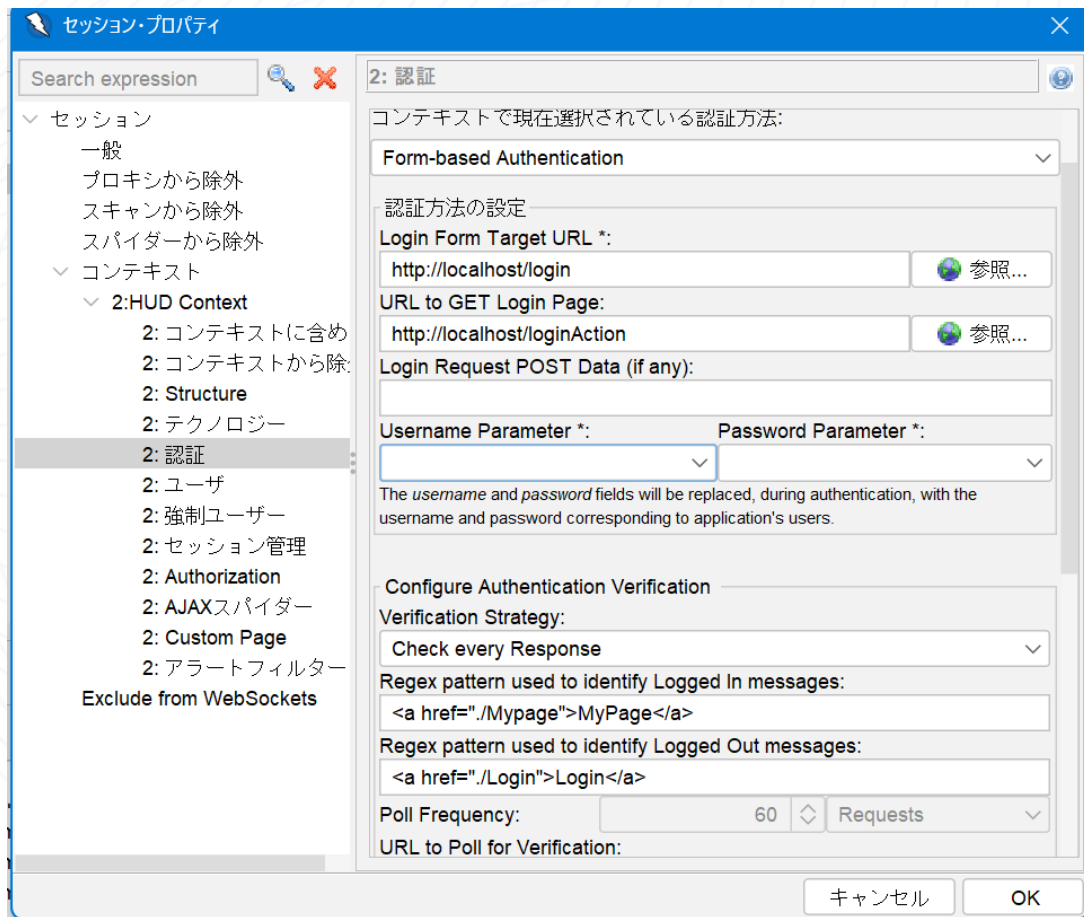
しかし、内製化のために有償ツールを導入するのはハードルが高い

脆弱性診断ツールの一例



設定さえ行えば、無料ツールでも脆弱性診断を行うことは可能。
→ 実際の画面をご覧ください！

OWASP ZAP 実際の画面

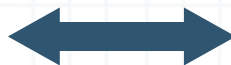


| 無料ツールを導入しても、逆に工数がかかっては意味がない

Webサイトの数が増え、それぞれ診断頻度が高まると、人力での対応に限界が…

診断対象の増加

並行して開発されている
複数の製品に診断が必要



リソース不足

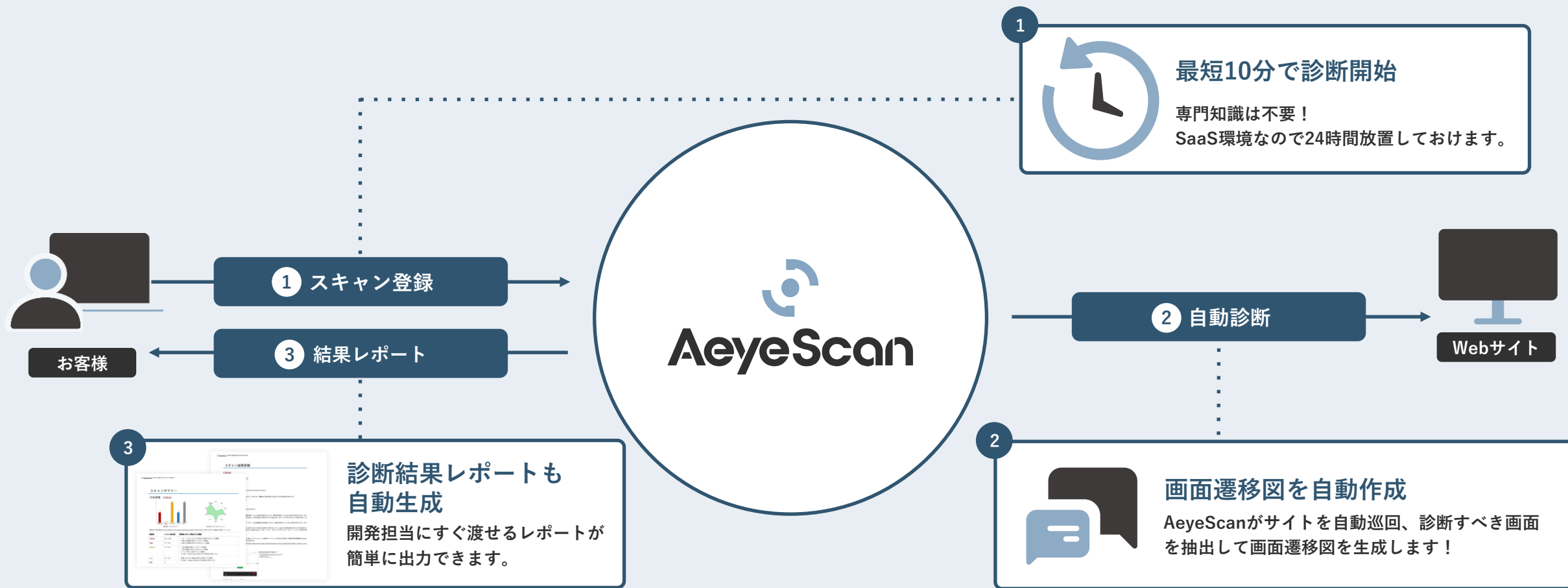
各製品に割ける人員や
スケジュールに限りがある



そこでご紹介したいのが、AI活用により**診断を自動化**するツール

AeyeScanとは：診断の全工程を圧倒的に自動化

AI・RPA活用により、脆弱性診断を自動化するクラウド型Webアプリケーション診断ツールです。

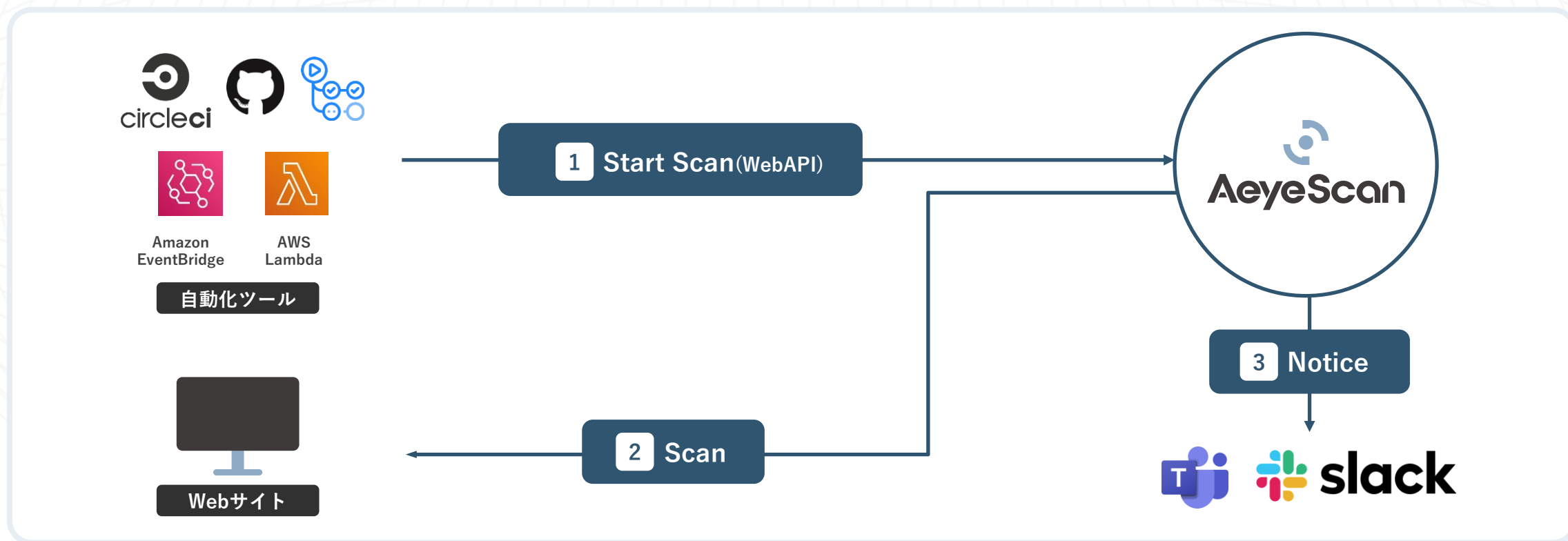


Demonstration

デモ

CI/CD連携でアジャイル開発・高頻度リリースでも漏れなく診断

CI/CDに組み込むことで、リリースのたびに自動で診断が実行される仕組みづくりが可能に。診断を開発プロセスに組み込み標準化できるので、大幅な効率化とセキュリティ強化を両立。



内製と外注を併用する「ハイブリッド型」の運用がおすすめ

脆弱性診断のベストな頻度

1 Webサイト構築時

まず、Webサイトの設計・開発時に可能な限り脆弱性を解消しておく。



2 Webサイト運用時

運用中に発生する問題に対応し、Webサイトの安全性を維持する。

自社のセキュリティポリシーに適した運用を。推奨は…



年に1回の
定期診断

+



リリースや
機能改修時

ツールだけで全てをまかなおうとせず、
大規模改修などの際は外注も視野に入れ、濃淡をつけた対応を！

| 参加特典：自社に合った診断スタイルがわかる、診断スタイルチェックシート

診断スタイルチェックシート

以下の質問に回答してください。あなたの企業に適した脆弱性診断・セキュリティ対策の方向性を導き出します。

No	設問	選択肢	回答
1	社内にセキュリティノウハウを蓄積したいか	積極的に蓄積したい ある程度蓄積したい 特に重視していない	
2	診断コストの考え方	なるべく抑えたい 費用対効果を重視 必要なコストはかけてもよい	
3	開発段階でセキュリティを組み込みたいか	できる限り組み込みたい 可能なら対応したい 特に考えていない	
4	保有するWebサイトの数	10サイト未満 10～30サイト程度 30サイト以上	
5	Webサイトの構造（重要な操作の有無）	静的Webサイトのみ 動的Webサイトもある ログイン機能・個人情報・決済情報などを含む重要Webサイトがある	
6	脆弱性対策の目的やスコープ	Webサイトへの攻撃に備えたい（主にWebアプリ脆弱性診断のみ実施） システム全体の対策も強化したい（Webアプリ以外の脆弱性対策も実施） 現場教育も含め総合的な対策を進めたい（セキュアな開発・運用を目指す）	
7	継続的なセキュリティ対策の強化 （取り組みの姿勢に最も近いものを選んでください）	積極的に強化していきたい（全社的な取り組みとして重視） できる範囲で継続したい（必要に応じて対応） 現状を維持できればよい（優先度は高くない）	
8	社内にセキュリティ統括部門・チームがあるか	専門部署・チームがある 情報システム担当が兼務 特に担当部署・担当者はいない	
9	各サイトの診断実施頻度	年1回程度 四半期ごと 月次・継続的(リリースごと)	
			診断パターンを判定する

判定結果

判定結果

コメント

| AeyeScanが選ばれている理由

プロが認める機能・性能

×

誰でも使える操作性

さまざまな企業さまに導入いただいております

ユーザー企業

製造



インフラ



金融



メディア



人材・教育



エンタメ



SaaS



SI・IT企業



セキュリティ企業



AeyeScanの導入を検討してみませんか？

操作性の確認、実際に利用してみたい方へ

AeyeScan の 無料トライアル

トライアルにかかる費用は不要。実際の操作性はどうか？
またどのように脆弱性が発見されるのか？
などの疑問は無料トライアルで解消しましょう。

無料トライアルの申し込み



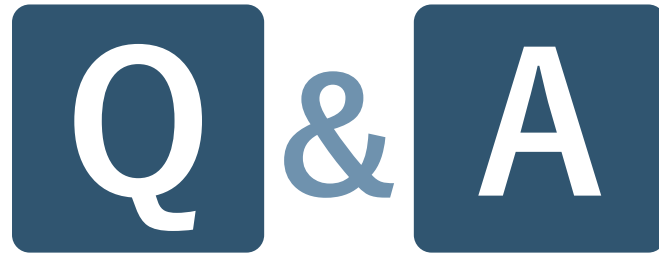
お見積りの希望・導入をご検討している方へ


AeyeScan への お問い合わせ

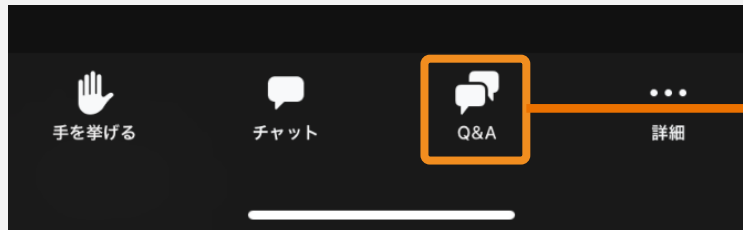
お見積りの希望・導入をご検討してくださっている方は
お問い合わせフォームよりご連絡ください。
当日もしくは遅くとも翌営業日にはご連絡を差し上げます。

お問い合わせフォーム





 お気軽にご質問ください



こちらから質問をお送りください

定期開催中！

AeyeScanがよく分かるデモ動画・セミナー

AeyeScanを
検討してみたい方へ

AeyeScanがどんなものか知りたい方に、
デモを交えてわかりやすくご紹介。
まずは気軽に使い勝手をチェック！

デミを視聴

AeyeScanの操作を
体験してみたい方へ

実際の操作を通して、一連の機能を体感。
導入前の不安や疑問をまるごと解消。
“わからないまま”をなくすセミナーです。

ハンスオンセミナーの日程を確認

セキュリティ対策に
お悩みの方へ

最新の事例や対策ノウハウをテーマ別に紹介。
月替わりで学べる無料ウェビナーを開催中。
お気軽にご視聴いただけます！

ウェビナーの日程を確認



AeyeScanを実際に操作してみませんか？

脆弱性診断内製化の
取り組みを
成功へ導く！



 AeyeScan 体験セミナー

お申込み



期間限定アーカイブ配信

無理なく始めるシフトレフト実践



自社に合った診断スタイルがわかる
チェックシートをプレゼント!

脆弱性診断を

ボトルネックにしない **新**アプローチ

2025

12.4

LIVE

リアルタイム配信

木

16:00-16:30

アーカイブ配信

12.11 木 8:00

- 12.12 金 22:00

AeyeSecurityLab

株式会社エーアイセキュリティラボ
執行役員 兼 CX本部長

関根 鉄平 CISSP



次

回

予

告



脆弱性診断内製化体制づくり
チェックシートをプレゼント!

手作業だらけの脆弱性管理から脱却せよ!

現場を巻き込み、
AIと一緒につくる

仕組みとは

2025

12.9

LIVE

リアルタイム配信

火

16:00-16:30

アーカイブ配信

12.17 水 8:00

- 12.18 木 22:00

AeyeSecurityLab

株式会社エーアイセキュリティラボ
事業企画部ディレクター

阿部 一真



アンケート

ご回答いただいた皆さまへ
本ウェビナーのPDFデータと
自社に合った診断スタイルがわかるチェックシート
をプレゼント





AeyeScan

セキュリティに、確かな答えを。